介護界のカリスマ的存在　NHKラジオ・介護のヒントでおなじみ

三好春樹さんが桑折町にやってくる!!

イコーゼで8月27日に介護セミナー

「認知症になってから生きる」を支える介護とは

新しい老人観、人間観に基づいた「なるほど納得のケア」

●三好春樹さんのプロフィール

1950（昭和 25）年、広島県生れ。高校中退後数々の職業に就き、24 歳で特別養護老人ホームに生活指導員として勤務。31 歳で理学療法士の資格を取得。35 歳で独立し、「生活とリハビリ研究所」を設立。各地の介護現場に関わりながら、年間 200 回の講演活動を行ってきた介護界のカリスマ的存在。著書に『老人介護 常識の誤り』『完全図解 新しい介護』『老人介護とエロス』『介護のススメ』『野生の介護』『認知症介護』「新しい認知症ケア』など多数。

認知症ケアに関する著書

テーマは

認知症のケア

～人間学を根拠に～

「生活リハビリ」という高齢者の主体と生活への視点に根差した新しい介護の理念と技術を体系化してきた三好春樹さん（生活とリハビリ研究所代表）の介護セミナーが、8 月 27 日（日）午後 2 時から桑折町イコーゼの多目的スタジオで開催されます。主催は NPO 法人そらいろ、桑折町社会福祉協議会の共催。

セミナーのテーマは「認知症のケア～人間学を根拠に」です。「認知症にだけはなりたくない」「認知症になったらおしまい」という忌避観が社会に充満していますが、「認知症になってから生きる人生」があるということです。セミナーでは、薬剤やリハビリという医療的アプローチではなく、本人の生活、人生という「人間観」からアプローチする認知症ケアの基本の「き」について語っていただきます。

三好さんが 50 年にわたって介護の現場にかかわり、積み上げてきた生活リハビリの視点と介護の本質について、ぜひ、このセミナーで体感してください。

「介護は希望」と語る三好さんの特別セミナー この機会にぜひ!!

三好春樹さんの介護セミナー　主催：NPO 法人そらいろ　共催：桑折町社会福祉協議会

- **●日時　8 月 27 日（日）午後 2 時から　受付：午後 1 時半から**
- **●場所　桑折町イコーゼ　多目的スタジオ**
- **●受講料　1,000 円（当日受付にてお願いいたします）**

※コロナ感染対策のため、入場者 100 名までとなりますのでご容赦ください。当日、発熱や風邪症状など体調不良の方は参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

セミナーに関する問い合わせは、そらいろデイ・石幡まで　☎024-582-3558　携帯：090-6470-2280